【公益社団法人　福井県診療放射線技師会】

令和８年度　事業計画　事業期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日

地域医療対策委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	福井市休日急患センターの出務管理及び業務運営	通年	派遣人数（約40名）
2、	大野市休日急患診療所の出務管理及び業務運営	通年	派遣人数（約40名）
3、	**スキルアップ研修会の開催（年1回）**	**9月から11月**	参加見込み人数(約50名)
公益性の理由	福井市休日急患センター及び大野市休日急患診療所おける放射線業務を通して、夜間・休日における急患施設業務の一端を担い、広く地域医療へ貢献。		

広報・組織調査委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	県内出身在学生調査	8月上旬	養成学校数53校
2、	福井市健康フェアの参加	10月から11月	骨密度測定（超音波）　約200名
3、	高校生を対象とした出張お仕事説明会	7月から9月	福井県より依頼があった場合に開催する
4、	求人案内のホームページ掲載	随時	年間を通して約10施設程の求人案内
公益性の理由	行政及び他団体と一体となった病気の予防・早期発見・治療につながる健康保健の増進事業の展開。		

放射線管理委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	サーベイメータ貸出事業	随時	年15～20件(近年拡大中)
2、	福井県原子力防災訓練事前研修会への参加	県の予定時	会員派遣見込み人数（数名）
3、	福井県原子力防災訓練への協力	県の予定時	会員派遣見込み人数（約15名）
4、	各種研修会への参加要請（放射線災害時医療、甲状腺測定）	適時	参加見込み人数（約20名）
5、	石川県原子力防災訓練への参加	石川県の予定時	数名参加
公益性の理由	放射線災害時に迅速な避難ができるよう、県民の健康保持に尽力できるよう、行政と一体となった訓練や活動等を行う。 石川県と原子力防災訓練の相互見学を行い情報共有の促進を図る。		

学術研修委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	読影の補助セミナー	2回程度	各参加見込み人数約50名 会場参加型
2、	北陸3県合同研修会	2月または3月	各参加見込み人数約150名 会場参加型
3、	福放技定期総会に合わせて講演会または研究発表	5月の総会時	参加見込み人数約50名
公益性の理由	日々進化する医療技術を学術大会や研修会を通して学び、病院へ還元する事で患者の疾病治療の促進と医療安全に寄与する。さらに学術講演会を一般の方（他職種）にも出席して頂き、医療の中で診療放射線技師が関わっている分野の情報提供を行う。また福放技定期総会への出席者を増やすために、総会時に講演会やセミナーなどを同時開催し、出席を促す。		

人材育成・業務改善委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	福井県乳がん個別検診研修会	開催日未定	参加見込み 人数約20人
2、	人材育成・業務改善セミナー	10月から11月を予定	参加見込み人数約45人
3、	診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー	7月を予定	各参加見込み人数約25名
4、	マンモトレーニング用ベスト貸出事業	随時	
5、	採血・静脈シミュレータ貸出事業	随時	
公益性の理由	専門分野だけでなく人材育成の面からのサポートを行い、多様化する生活スタイルに併せた講演会や研修会を開催することで患者の疾病治療の促進と医療安全に寄与する。		

出版事業委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	年2回の会報すいせんの配信	9月、2月	技師会ホームページにて配信
2、	年1回の会誌の発行	5月上旬	会員及び公的施設に対し発行部数（約450部）、 総会資料は会誌の中に組み込む
3、	会員名簿の作成	7月	希望者のみ
4、	福井県診療放射線技師会HPやSNS等を利用した情報提供	随時	随時（一般の方、会員への最新情報の開示）
5、	Webセミナー開催のサポート	随時	各委員会がWeb開催する際に必要時応じてサポート
6、	技師会ホームページ一新	未定	デザイン、管理方法を含め一新予定
公益性の理由	県民にホームページや出版物を用いて放射線医療及び放射線の知識，放射線情報等を提供する事で地域の健康保健増進へ貢献。		

福利厚生委員会

	事業内容	開催時期	備考
1、	レクレーション企画	8月から9月	参加見込み人数（約50名）
2、	ボウリング大会	11月から12月	参加見込み人数（約50名）
公益性の理由	福利厚生事業を通して、会員の職業倫理の高揚を高め、公益事業への参加意識を深めることで県民の健康保持及び増進に寄与。		